

【評論・随筆分科会】に参加のみなさんへ

令和8年度北海道高等学校文化連盟第24回全道高等学校文芸研究大会
随筆・評論部門分科会

担当：福本（札幌北）

1 日 時 分科会Ⅰ 9月25日（金） 13：00～17：00 講義、事前課題合評会・ワーク
分科会Ⅱ 9月26日（土） 9：10～12：00 ワーク（実作に挑戦）合評会

2 会 場 室蘭市文化センター（室ガス文化センター）

3 講 師 諸 岡 卓 真 氏（北星学園大学経済学部教授）
研究分野：日本近現代文学（特にミステリ・推理小説）
専門及び研究内容：日本のミステリ小説の変容について、文学の批評理論を応用しながら分析・検討しています。（北星学園大学 HP より）

【略歴】

2000年3月 早稲田大学第一文学部卒業
2008年3月 北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了
2019年3月～ 現職 学位博士（文学）

4 内 容 テーマ：書評で学ぶ、評論・随筆の基本

それぞれのジャンルの文章にはそれぞれの書き方の「自由」や「不自由さ」がありますが、中でも評論／随筆は難しいと感じている人が多いのではないのでしょうか？ それは、「何を書いてもいい」という自由度の高さや、その中での「上手い下手の基準がわからない」「どう個性を出せばいいのかわからない」といった曖昧さに拠るものが大きいように感じます。今回の評論・随筆分科会では、評論や随筆の基本を知るために最適な、書評（レビュー）の書き方をメインテーマとします。実際に作品を読み、自分のアイディアを文章にまとめながら、自分の視点を「作品」として提示するコツを身につけていきましょう。

【プログラム】

●分科会Ⅰ

- ・参加者自己紹介 ・はじめに～分科会の狙いとスケジュールの確認
- ・講義 「書評を書いて、評論・随筆の基本を学ぼう！」
- ・ワーク1 課題小説の合評会 ・ワーク2 構想を練ろう

●分科会Ⅱ

- ・ワークの続き（作品完成） ・作品合評会

5 持ち物 筆記用具

（下書きや構成、分科会のメモ等にタブレット等の方が使いやすければ、持参可。ただし、データを即印刷する環境がないため、分科会内でのワークは原稿用紙に書く）

6. 事前課題

次の二作品を読んでください。分科会Ⅰでこれらの作品の合評会を行います。

① 中島 敦「山月記」

テキスト URL （電子図書館サイト「青空文庫」より。）

<https://www.aozora.gr.jp/cards/000119/card624.html>



② 江戸川乱歩「押絵と旅する男」

テキスト URL （電子図書館サイト「青空文庫」より。）

<https://www.aozora.gr.jp/cards/001779/card56645.html>



評論・随筆分科会担当

北海道札幌北高等学校 文芸部顧問 福本 吉範

〒001-0025 北海道札幌市北区北 25 条西 11 丁目

TEL 011-736-3191（全日制） FAX 011-736-3193

E-mail fukumoto1113@hokkaido-c.ed.jp